

## 医療研究開発革新基盤創成事業（CiCLE）中間評価結果

### 1. 中間評価を実施した課題

課題名	病的近視に対する光線架橋療法の研究開発
代表機関	参天製薬株式会社
公募型	一般型
公募タイプ	研究開発タイプ

### 2. 本課題の概要

病的近視に伴う眼球変形は網膜を圧迫し、その柔軟性を上回った結果、甚大な障害（黄斑部萎縮）を引き起こし失明に至るものである。現在、その原因として眼球の構造を支持する強膜の菲薄化により、その構造が脆弱化することが考えられているが、根本的な治療法はない。そこで、新規の治療法として光線架橋療法を確立することにより、病的近視の治療が可能になると期待されている。

本課題では、光線架橋療法に用いる医療機器を開発するとともに、病的近視患者を対象とする探索的臨床試験において、光線架橋療法の有効性及び安全性を確認する。

### 3. 評価結果

研究開発等の進捗状況及び今後の見込みについて評価した結果の概要を以下に示す。

「探索的臨床試験について対象患者の状況を調べ、以前よりも実行可能性の高い治験計画になり、今後更なる進展が期待される。」

以上、研究開発実施計画書にもとづき、進捗を確認した結果、本課題の継続を可と評価した。

以上